

# 第101回安来市議会定例会(令和4年・令和5年)6月定例会議 令和5年度安来市一般会計補正予算(第2号)

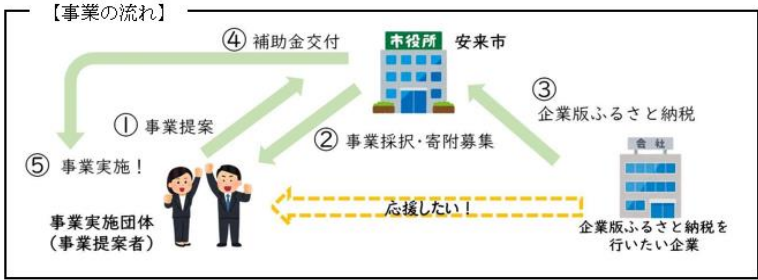
資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課										
1	広域生活バス運行業務委託	<p>1. 事業概要 現在の広域生活バス運行業務委託は、令和3年度から令和5年度までの3か年となっており、今年度末で契約期間が満了する。 新たに令和6年度から令和8年度までの期間における運行委託契約の入札を行うため、債務負担行為の設定を行う。</p> <p>2. 期間、限度額及び財源内訳 (1)期間 令和5年度から令和8年度まで ※令和5年度は入札・契約のため債務負担行為を設定 予算執行は令和6年度より3か年</p> <p>(2)限度額及び財源内訳 ア. 限度額 610,626千円 (内訳) (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> <th>令和8年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運行業務委託</td> <td>203,542</td> <td>203,542</td> <td>203,542</td> <td>610,626</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ. 財源内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県支出金 28,218千円 (生活バス路線確保対策交付金)</li> <li>使用料 114,000千円 (バス使用料)</li> <li>運行負担金 17,472千円 (松江・米子市より)</li> <li>一般財源 450,936千円</li> </ul> <p>3. 事業内容 ①年間委託料 ②臨時バス運行経費 ③路線拡大に関する増額分 ④賃金上昇率(過去3年間の最低賃金の上昇率) ⑤車両保険料</p>	項目	令和6年度	令和7年度	令和8年度	合計	運行業務委託	203,542	203,542	203,542	610,626		債務負担行為	地域振興課 0854-23-3070
項目	令和6年度	令和7年度	令和8年度	合計											
運行業務委託	203,542	203,542	203,542	610,626											

# 第101回安来市議会定例会(令和4年・令和5年)6月定例会議 令和5年度安来市一般会計補正予算(第2号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課
2	やすぎ創生応援事業	<p>1. 事業概要 安来市では、地域経済の活性化、地域における雇用機会の創出、その他地域の活力の再生を総合的かつ効果的に推進するため、自主的かつ自立的な取組について国からの財政措置等を受けることができるよう安来市版の地域再生計画として「安来市まち・ひと・しごと創生推進計画」を策定し、国の認定を受けている。この計画では、安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置づけられた様々な事業を推進することとし、その財源として民間事業者からの企業版ふるさと納税を活用することとしている。この度、「安来市まち・ひと・しごと創生推進計画」の目標達成につながる事業を実施する団体を募集し、提案があった事業を採択した。採択事業に対し企業版ふるさと納税を募集したところ、寄附があり、事業と財源確保が成立したため、基金を財源とした補助金を補正予算に計上するもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 2,000千円 (2)財源内訳 基金繰入金 2,000千円 (ドジョウ掬いのまちやすぎ応援基金)</p> <p>3. 事業内容 (1)対象事業(提案採択事業) ア. 名称 安来Demoフェスティバル イ. 提案者 一般社団法人 安来青年会議所 ウ. 目的 中海ふれあい公園の利活用推進、安来産和牛等特産品のPR及び出展者等へのまちづくり意識の醸成 エ. 内容 令和5年9月17日(日)に中海ふれあい公園にて、「肉」をテーマに飲食店等が出店。市内企業の店舗では安来産和牛を販売予定。ステージでは市内団体等のパフォーマンス発表や各種企画を計画している。</p> <p>(2)寄附企業等 ア. 企業名 山陰酸素工業株式会社 イ. 寄附金額 非公表</p>	2,000	繰入金 2,000千円 (ドジョウ掬いのまちやすぎ 応援基金)	政策企画課 0854-23-3060



第101回安来市議会定例会(令和4年・令和5年)6月定例会議  
令和5年度安来市一般会計補正予算(第2号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課
3	島根県立大学長期インターンシップ事業	<p>1. 事業概要 令和4年3月に島根県立大学、安来商工会議所、安来市商工会、安来市の4者で締結した包括連携協定に基づく取り組みの一環として、県立大学生によるやすぎ懐古館一風亭の次世代に向けた活用方法を検討するプロジェクトを実施した。その中で「子育て世代向けイベントの開催」と「中・高校生の学習スペース確保」の若い世代を呼び込む2つの活性化策がまとめられ、令和5年3月に県立大学生から成果報告及び一風亭の活用策の提案を受けた。 この事業を引き続き県立大学生が実施することで、県立大学と市とのさらなる連携と学生による地域課題解決を継続的な取り組みとするため、夏休み期間を利用し3ヶ月程度の有償の長期インターンシップと位置づけ実施するもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 3,056千円(報償費、旅費、需用費、委託料) (2)財源内訳 一般財源 3,056千円</p> <p>3. 事業内容 (1)「やすぎ懐古館一風亭 次の100年プロジェクト」提案事業の実施 ア. 子育て世代、中高生向け事業の継続、拡充 イ. 一風亭WEBサイトの刷新 ウ. SNS等の活用検討 エ. 施設のあり方・方向性の検討(備品更新、施設改修等の立案) (2)インターンシップを通じた市の業務体験 ア. 安来市役所の組織構成、業務内容 イ. 予算の仕組み(予算設計等) (3)スケジュール ア. 7月上旬 プロジェクト参加学生募集 イ. 7月下旬 インターンシップ開始 ウ. 10月初旬 インターンシップ終了 インターンシップの取り組みの中で、学生を中心に次年度以降の事業及び施設の活用策に基づく改修等に係る予算設計を行い、成果報告会を開催する。</p>	3,056	一般財源 3,056千円	やすぎ暮らし推進課0854-23-3105

第101回安来市議会定例会(令和4年・令和5年)6月定例会議  
令和5年度安来市一般会計補正予算(第2号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課
4	住民税非課税世帯等 に対する臨時特別給付 金給付事業	<p>1. 事業概要 電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、物価・賃金・生活総合対策として、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対して、臨時特別給付金の給付を行うもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 109,000千円 ・事業費(扶助費) 102,000千円 ・事務費(報酬、職員手当、共済費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料) 7,000千円 (2)財源内訳 ・国庫補助金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金) 78,033千円※ ・一般財源 30,967千円 ※現時点で示された低所得者支援枠の交付金限度額は、令和3年度の住民税非課税世帯等臨時特別給付金における支給世帯数に0.7を乗じた値を基にしたもの。 12月に令和5年度の非課税世帯数を基礎として再算定され、追加配分される予定。</p> <p>3. 事業内容 (1)対象者 ①住民税非課税世帯 世帯全員の令和5年度住民税均等割が非課税である世帯(3,390世帯) ②家計急変世帯 家計が急変し、住民税非課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯(10世帯) (2)給付額 1世帯当たり3万円 (3)事業イメージ ①住民税非課税世帯 従来は、全該当想定世帯に対し、給付口座の確認書を送っていたが、今回は、給付口座が分かる世帯主については確認書を省略し、決定通知書を送付の上、給付する。 ただし、新規令和5年度非課税世帯については、従来どおり確認書を送付し、給付口座を確認してから給付する。(8月上旬発送予定) ②家計急変世帯 対象者の申請に基づき給付(申請書提出:令和5年10月31日まで) (4)支給時期 令和5年8月下旬から(予定)</p>	109,000	国庫補助金78,033千円 (新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金) 一般財源 30,967千円	総務課 0854-23-3015

第101回安来市議会定例会(令和4年・令和5年)6月定例会議  
令和5年度安来市一般会計補正予算(第2号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課
5	新型コロナウイルスワクチン接種体制支援事業	<p>1. 事業概要 新型コロナウイルスワクチンの効果的・効率的な接種を進めるため、接種に協力する医療機関への支援を行うもの。 なお、本事業は令和4年度に島根県で実施されていたが、令和5年度から市で実施することとなったもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 15,460千円(補助金) (2)財源内訳 国庫支出金 15,460千円(新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金)</p> <p>3. 事業内容 (1)補助金の種類 ア. 新型コロナウイルスワクチン接種体制支援事業費補助金 (個別接種促進のための支援) ・補助期間:令和5年5月1日から令和6年3月31日 ・対象機関:診療所 ・補助内容:指定した期間(約2か月)内において、1週間に100回以上の接種を行った週が4週間以上ある場合に、1週間に100回以上の接種を行った週の接種回数に対して接種1回当たり2,000円の補助金を交付する。 イ. 新型コロナウイルスワクチン接種体制支援事業費補助金 (小児向け接種体制支援) ・補助期間:令和5年4月1日から令和6年3月31日 ・対象機関:小児及び乳幼児等への個別接種を行った医療機関 ・補助内容:小児及び乳幼児等への接種1回あたり1,100円を交付する。 (2)交付額の見込み(令和4年度実績より推計) ア. 新型コロナウイルスワクチン接種体制支援事業費補助金 (個別接種促進のための支援) ・対象接種:7,400回分 ・補助金額:7,400回×2,000円=14,800,000円 イ. 新型コロナウイルスワクチン接種体制支援事業費補助金 (小児向け接種体制支援) ・対象接種:600回分 ・補助金額:600回×1,100円=660,000円</p>	15,460	国庫支出金15,460千円 (新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金)	いきいき健康課 0854-23-3207

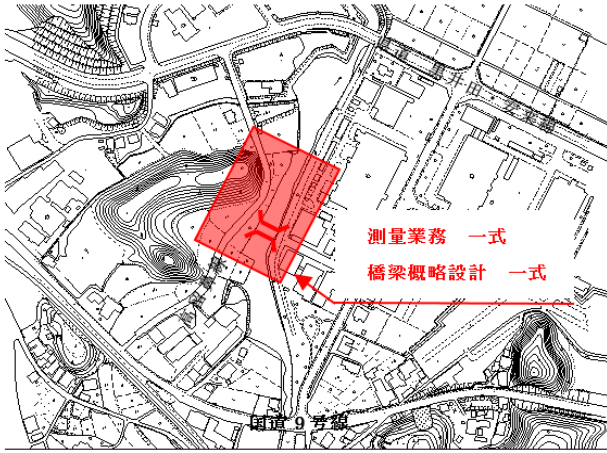
第101回安来市議会定例会(令和4年・令和5年)6月定例会議  
令和5年度安来市一般会計補正予算(第2号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課
6	水田園芸拠点づくり事業	<p>1. 事業概要 本市では、米価の下落が深刻化する中、より高収益な水田園芸に農業者が安心して取り組める環境を整えるため、市全域においてタマネギ、キャベツ、アスパラガスの3品目で「水田園芸拠点づくりエントリービジョン」を策定し、島根県とともに産地化への取組の推進を図っている。 ビジョンに定めた品目の栽培を目指す農業者に対して、県の水田園芸拠点づくり事業費補助金を活用し、農業用機械及び栽培ハウス等の取得を支援することで、導入経費の軽減と適切な栽培による安定経営を図るもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 6,600千円(補助金) (2)財源内訳 県支出金 6,600千円</p> <p>3. 事業内容 (1)補助対象者 エントリービジョンに位置づけられた品目を栽培する農業者 (認定農業者・認定新規就農者・農事組合法人等) (2)対象経費 水田園芸拠点づくりに必要な営農機械等の整備 (3)補助率 補助対象経費の1/3 (4)事業内訳 タマネギ栽培用機械の整備 2件 ア. 整備内容:トラクター、グランドロータリーの取得 総事業費:13,800千円 県補助金: 4,600千円 イ. 整備内容:乗用管理機、サンソワー、コンポキャスターの取得 総事業費: 6,000千円 県補助金: 2,000千円</p>	6,600	県支出金 6,600千円	農林振興課 0854-23-3333


第101回安来市議会定例会(令和4年・令和5年)6月定例会議  
令和5年度安来市一般会計補正予算(第2号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課
7	一般市道改良事業	<p>1. 事業概要  協同組合安来鉄工センターにおいて、業務拡張や関連企業の誘致など新たな取組を進められる中で、鉄工センター隣接地の活用を検討されている。しかし、検討を進めている隣接地は、接道となる市道の幅員が狭い上、市管理河川細井川により分断され、団地としての一体利用が難しい状況である。  鉄工センター隣接地周辺のインフラ整備による経済効果は大きく、雇用人数の増加も見込まれることから、市においても民間の事業計画と合わせて一体的に周辺道路整備を進めるため、その概略設計を行うもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳  (1)事業費 6,000千円(委託料)  (2)財源内訳 一般財源 6,000千円</p> <p>3. 事業内容</p> 	6,000	一般財源 6,000千円	土木建設課 0854-23-3313

第101回安来市議会定例会(令和4年・令和5年)6月定例会議  
令和5年度安来市一般会計補正予算(第2号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課
8	消防団の力向上モデル事業	<p>1. 事業概要 「消防団の力向上モデル事業」は、社会環境の変化に対応した消防団運営の普及・促進を目的として、消防団の活動を支援するため、総務省消防庁の委託事業として実施するものであり、令和5年度事業として採択されたことから補正予算に計上するもの。 この事業を活用し、安来市消防団において災害現場でドローンを使用し迅速有効な活動を行うことを目的に、ドローンの購入及び操作講習を実施し災害支援団員の育成を図る。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 2,500千円(講習費用、備品購入費用、保険加入費用) (2)財源内訳 国庫支出金 2,500千円</p> <p>3. 事業内容 ドローン実機購入(1機)並びに消防団員及び消防署員を対象とした基本操作研修と災害現場での試験運用を実施 (1)導入予定のドローン(イメージ)</p>  <p>(2)事業完了後の運用想定 ・火災等の上空偵察 火災発生時にドローンを使用し上空より偵察を行い、延焼方向、被害状況を確認し適切な部隊運用を行い早期の災害終息を図る。 ・行方不明捜索における捜索 海岸、河川等の捜索が困難な場所において、ドローンを使用し捜索を行う。</p>	2,500	国庫支出金 2,500千円	消防総務課 0854-23-3410



第101回安来市議会定例会(令和4年・令和5年)6月定例会議  
令和5年度安来市一般会計補正予算(第2号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課
9	体育施設修繕事業	<p>1. 事業概要                      広瀬勤労者体育センターのプールは、昭和46年に建設され設備の老朽化が進んでおり、施設の維持が難しくなっている。修繕については、市とプールを管理する利用運営委員会が協議し、予算の範囲内で計画的に行っている。                      プール管理の後継者育成等を行う「比田のプールを守る会」が、自立した地域づくりと同地区の支援者を増やし、地域の活性化をしたいという思いからクラウドファンディングによる資金調達をされた。                      この度、その資金の一部をプール修繕のために市に寄附されることとなり、この寄附金を活用してプールの修繕を行うもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳                      (1) 事業費                          修繕料 600千円                      (2) 財源内訳                          寄附金 600千円</p> <p>3. 事業内容                      小プール水槽及びすべり台の塗装                      塗装が剥落している部分が多いため、水槽全面とすべり台を塗装する。</p>	600	寄附金 600千円	地域振興課 0854-23-3070